

商学部における特色ある学部教育の補助
「学部授業への授業特別協力者(ゲストスピーカー)依頼」 報告書

テーマ	： 学生時代のマーケティング研究とマーケティング実務への示唆：デジタルマーケティング職の視点から					
科目名	： 演習Ⅲ					
担当教員	： 寺本 高					
実施日	2025年6月21日(土)	時限	4	時限目	実施教室	慶應義塾大学 三田キャンパス465教室

実施趣旨（目的）

講義内容は、講師の学生時代のマーケティング研究の概要、現在の勤務先での業務内容について説明したうえで、それも含めマーケティングゼミでの活動が現在の自身の実務にどう活かしているのか、現役学生に対して現在どういうスタンスで研究活動、ゼミ運営活動をしていくべきかについて体験談を交えて解説する。授業との関係については、マーケティング研究ゼミとして研究コンテストに参加するうえで必要な姿勢について学べるだけでなく、それが学生自身の進路選択や将来設計について考えていくための参考情報を得る有力な機会となる。

実施結果

TOPPAN株式会社 ビジネストラנסフォーメーション事業部 パフォーマンスマーケティング本部の勝田氏より、同氏が学生時代にマーケティングのゼミでマーケティング研究を行った経験と、現在Web関連のマーケティング実行者としての業務経験をお話いただいた。特に、同氏は受講学生が今後参加する関東学生マーケティング大会への参加経験があり、そこで得た教訓も踏まえて受講学生に対して次の提言がなされた。まず、ビジネス提案として安易にアプリ活用の話に行かず、企業側の立場からもっと実現したくなるような案を丁寧に考えること。次に、汎用性のある案を考えること。特定の業界、企業にしか恩恵を受けられないような狭い視点で考えない。そして、消費者行動の変化は外部環境の影響も結構あるので、その読み取りを丁寧に行うこと。以上の提言は受講学生が今後、コンテストでの研究の参考になるだけでなく、今後社会人として活動していく中での重要な示唆も含んでいる。



（勝田氏）